



Shine 【少人数の良さを生かす。生徒がきらり輝く教育】  
 Area 【地域の人や自然を生かす。地域に根ざした学校】  
 Never give up 【ひたむきに努力する教師と生徒】

「克己・探究」を極める

校長 舞田 裕二

新緑や吹き渡る風にも春の気が満ち、生命が躍動する季節。令和4年4月6日(水)、2年生4人、3年生2人、計6人で令和4年度がスタートしました。

始業式や新学期のスタートに思うのが、どんな気持ちでその日を迎えることができたかということです。日本人は昔から人生の節目の日を「ハレの日」とよび、服装を正し、言葉遣いを改め、新しい気持ちでスタートを切るようにしていました。その意味では、始業式や新学期のスタートは「ハレの日」です。また、春は「心が張る」という意味からできたとも言われています。生徒一人一人の希望で心が張っている姿に触れることができました。4月の1か月間、全生徒が落ち着いた雰囲気の中で学校生活を送ることができており、少数精鋭で、気品(気高さ)を大切に、新たな山中学校を築く元気と勇気を持っていることを確認することができました。

始業式では、今後も続く人類とウイルスとの戦い、自然現象(地震や津波など)との戦い、戦争についても触れました。人類はウイルスに挑み続け、勝利してきたこと、自然現象に対しては勝利できず、科学的な予知も難しい中、どんな対策が有効であるかの知恵を持つことで豊かな生活を送ることができていること、ただ、戦争は、人類の知恵を持って避けることができ、歴史を学んできた人類が起こすべきではないこと、あらゆる生物が被害を受けており、唯一知恵をもつ人類は、それを守る義務があることなど…。戦争が終結したとき、人類の責任についてどんな新たな知恵を学ぶことになるのか、関心を持って見定めることが大事であること等を確認しました。

さて、創立75周年を迎える本年度は、「社会に開かれた教育課程」の実現や知識・理解の質を高める確かな学力の育成、道徳教育の充実、体育・健康に関する指導の充実による豊かな心や健やかな体の育成等の取組を継続していきます。それらを更に工夫・改善、充実することで急速に変化する社会、先例のない時代を生き抜く「資質・能力」を身につけるための「学び」のあり方を追求していきます。具体的には、「主体的・対話的で深い学び」を実現する授業改善を図りながら、個に応じた指導の充実で自己肯定感を高め、めざす姿に迫っていきます。

新年度を迎えるに当たり、毎年この時期に、時代や社会の変化、その中に生きる自分の在り方を考える一つの基準に「不易」と「流行」があります。時代や暮らしに応じて変化していく「流行」に対し、生きていく上で大切にしなければならない基本的で、普遍的な考えや構えが「不易」です。本校の校訓である「克己、探究」は不易の一つで、教育の理念を追求していくためにふさわしい目標です。自ら進んで考え、判断、行動し、共に高め合いながら、自らの未来を切り開いていくことができる生徒の育成は、教育の目標として最も高い価値を持っています。

克己：自らの弱い心に打ち勝ち、何にでも進んで取り組む。全てに感謝し、人として当たり前のことをひたむきに行う。

探究：常に疑問をもち、積極的に課題解決に取り組む。高い目標を目指して努力する。

全員が自分たちの夢の実現に向かって「克己・探究」を極める1年にしてほしいと願っています。

今年度は、一校一改善に掲げた「見届けによる改善・向上の指導」に力を注ぎ、成果にこだわって参ります。PTA実践事項として生徒と保護者が一体となった学習環境づくり「今こそヤンキチシキバン(家庭学習の充実)」の取組を継続しながら、山中の特色ある教育活動を展開して参ります。今年度は3年に一度の修学旅行を実施する予定です。更に見聞を広げ、自己を見つめる機会になることを期待しています。今後とも本校の教育活動への御理解と御協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

春休みの学習会

山中学校では、本校の特色を生かして長期休業中に、個別の学習指導を実施しています。各教科の担当者が、生徒の学習状況(課題の進捗)を把握し、新学期の始業式にしっかりと課題を提出し、良いスタートが切れるとともに苦手教科の克服、学習内容の定着を図ることを目的としています。午前中の約1時間30分、先生方の熱心な指導に集中して学習に取り組む生徒の姿が見られました。生徒の確かな学力の定着を目指して今後も個別指導を継続、充実していきます。



令和4年度 1学期始業式

4月6日(水)に、令和4年度1学期の始業式を行いました。

2年生4人、3年生2人の全校生徒6人での出発になりましたが、2・3年生の代表生徒が、新学期の決意と抱負を発表し、互いに進級を喜び合い、新たな希望と新学年への心構えをもち自覚を高めました。少ない人数でも活力を失わず、少数精鋭で新しい山中学校を築いていく士気を高めることができました。



授業参観・学年PTA・PTA総会

4月20日(水)に、授業参観・学年PTA・PTA総会を開催しました。PTA総会では、令和3年度の事業報告やPTA会計の決算報告並びに本年度の事業計画や予算案について協議し、承認されました。また、新役員も下のおり決定いたしました。(敬称略)

◎PTA会長 梅園 学 ○副会長 元 博久  
 ◇監 事 善田 泰代 ☆研修部長 松村 大吾  
 ☆補導部長 永長新一郎 ☆施設部長 高野 誠



職員紹介

職名	氏名	担当等	教科
校長	舞田 裕二	学校経営	
教頭	精松 義幸	校務全般 PTA	社会、技術
教諭	山崎 翔二郎	3年担任 生徒指導、進路指導 人権同和教育	理科、保健体育 英語
教諭	榮 美由紀	2年担任 教務・研修	国語、英語、家庭
非常勤講師	中山 明		数学
非常勤講師	内藤 智美		音楽
非常勤講師	直谷 恵五		美術
事務主査	平 弘文	学校事務・会計全般	
養護教諭	小川 優子	学校保健	山小学校兼務
用務員	元 美由紀	用務一般	
図書事務員	東郷 江里子	図書事務全般	

オリエンテーション

「自律して自立する(是々非々)」生徒の育成を実現するために、4月7日(木)の5校時にオリエンテーションを実施しました。生活面、学習面、給食の時間、保健室の利用等について、今年度の実施内容や目標を全生徒全職員で確認しました。

よりよい山中学校を目指して「一分前着席・黙想」、「ノーチャイム」、「全校読書」を徹底するための目的や方法についても確認しました。



5月行事

- 6日(金) 町PTA連絡協議会総会(学セ)
- 9日(月) ~13日(金) 振り返り週間
- 10日(火) ・11日(水) 3年実力テスト
- 11日(水) 避難訓練(地震・津波)
- 12日(木) ハイビスカス号来校
- 14日(土) 結い学習 生徒総会
- 17日(火) 家庭教育学級開講式(山小学校 19:00~)
- 18日(水) 2年生職場体験学習(1日目)
- 19日(木) 2年生職場体験学習(2日目)
- 3年生福祉体験学習
- 20日(金) キャリア教育(体験学習まとめ)
- 22日(日) 小中合同PTA愛校作業(山小学校:プール掃除)
- 23日(月) 第1回小中連携部会
- 29日(日) 小中合同PTA愛校作業予備日
- 31日(火) 全校読書

